

## 事例紹介シート

①学校名	宇治市立宇治中学校
②教科・領域 科目等	総合的な学習の時間
③単元名	中学生と赤ちゃんのふれあい交流
④目標	<p>①赤ちゃんに触れ合うことで、「命の尊さ」を学ぶ。</p> <p>②「自分が一人で生きているのではない」ということを知り、保護者に大切に育てられたことを振り返る場とする。</p> <p>③自分自身のこれからの生き方を考えるきっかけとする。</p> <p>④世代間の交流を深める。</p>
⑤受講者	( 3 ) 年生
⑥内容  ・取組の特徴 や工夫 ・連携先 等	<p>○事前指導</p> <p>①メッセージカードの作成</p> <p>②赤ちゃんの抱き方講習、爪切り及び頭髪指導 ※宇治市保健福祉課から「赤ちゃん人形」6体を借用し活用</p> <p>○ふれあい交流</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・赤ちゃんボランティアが来校し、学級ごとに赤ちゃんとのふれあい交流を実施する。</li> <li>・少人数グループに分かれ、母子との交流を行う。</li> </ul> <p>○社会福祉協議会、NPO 法人子育てを楽しむ会との連携 当日の進行及び交流時の生徒への支援をしていただく。</p>
⑦成果感想等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・赤ちゃんの成長や発達を、実際にふれあいながら学ぶことで、命の尊さや相手を思いやる心、自己肯定感を育むことができた。</li> <li>・赤ちゃんの様子を見たり、保護者から話を聞いたりすることで、将来、家庭や子どもを持つことについてイメージする機会となった。</li> <li>・お父さんやお母さんへの感謝の気持ちが芽生える取組となった。</li> <li>・家庭や地域においてコミュニケーションを持つようになるきっかけとなった。</li> </ul>